

平成27年度 横浜市旭区社会福祉協議会 事業報告

地域活動の推進

1 小地域福祉活動への支援

(1)19の地区社会福祉協議会の活動への助成を行うとともに、職員の地区担当制を活用し、地区社協事業・活動ニーズ等の状況把握や支援を行った。

(2)「地域アセスメントシート」等を活用した地域課題の抽出と解決への取り組みを行った。

(3)地区社協活動の情報交換や連絡調整のため、地区社協分科会(会長会)及び地区社協事務局長会議を定例開催した。

○地区社協分科会(会長会) 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
6月4日(木)	1. 旭区地域福祉保健計画について 2. 平成26年度区社協事業報告・決算について 3. 平成27年度地区社協関係会議について	19人
8月6日(木)	1. 地区社協カルテについて 2. 平成27年度地区社協役員向けの研修について 3. 賛助会費について	19人
10月8日(木)	1. 第5回きらっとあさひ福祉大会について 2. 旭区社会福祉功労者の推薦について 3. よこはま地域福祉フォーラムについて 4. 旭区地域福祉保健計画について	19人
12月3日(木)	1. 旭区の災害時要援護者支援の仕組みについて 2. 在宅歯科医療連携室の取組みについて 3. 旭区地域福祉保健計画について 4. 第5回きらっとあさひ福祉大会について 5. 平成28年度地区社協各会議日程について 6. 賛助会費について	15人
2月4日(木)	1. 「地域活動発表交流会～出会い・つながり見本市～」の開催について 2. 第3期旭区地域福祉保健計画について 3. 平成28年度地区社会福祉協議会会議等計画について 4. 地区社協役員向け研修会の開催について	18人

○地区社協事務局長会議 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
4月23日(木)	1. 地域づくり型介護予防について 2. 地区社協関連への助成金について 3. 地区社協関係会議・研修について	17人
6月25日(木)	1. 神奈川県社会福祉大会・横浜市社会福祉大会における地区社協の顕彰について 2. 横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補者の推薦について 3. あさひふれあい助成金助成決定団体の情報提供について 4. 地区社協役員研修振り返り 5. 地区社協カルテについて	18人
8月27日(木)	1. 平成27年度地区社協役員研修について 2. 共同募金協力依頼について 3. 賛助会費について(報告) 4. 事務局長会議(12月・2月の情報交換会)の持ち方について	18人
10月22日(木)	1. きらっとあさひ福祉大会について 2. 旭区社会福祉功労者の推薦について 3. よこはま地域福祉フォーラムについて	18人

12月24日(木)	1. きらっとあさひ福祉大会について 2. 賛助会費について 【情報交換会】「区社会福祉協議会について」(説明) 「これからの地区社協活動に求められること」	16人
2月25日(木)	1. 平成28年度きらっとあさひ支援補助金について 2. 平成28年度賛助会費について 3. 平成28年度地区社協関連の助成金について 4. 平成28年度地区社会福祉協議会会議等計画について	16人

(4)地区社協の新規事業の立ち上げや支えあい活動を支援した。

(5)地区社協関係研修等を開催した。

○地区社協役員研修会の開催

開催月日 開催場所	内容	出席
6月4日(木) ぱれっと旭	役員研修「どう変わる介護保険」 講師:旭区役所 福祉保健センター担当部長 松本 均氏	50人
10月22日(木) ぱれっと旭	研修会「今、求められている見守り、支え合い活動とは」 講師:神奈川区大口七島地区社会福祉協議会 副会長 今井 典代氏 理事 小川 弘子氏・田原 浄子氏 神奈川区社会福祉協議会 主事 梅木 博志氏	53人
2月25日(木) ぱれっと旭	研修会「介護予防・日常生活支援総合事業について」 講師:旭区役所 福祉保健センター担当部長 松本 均氏	48人

○地域福祉つなぎ隊研修 旭区・金沢区(ウィリング横浜共催)

開催月日 開催場所	内容	出席
9月24日(木) ウィリング横浜	地域福祉活動推進の基礎理解とつなぐ力の養成 【講義】地域福祉活動推進の理解とつなぐ力の養成 【演習】社会資源を発掘して、地域社会の”強み”につなげよう 講師:駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 准教授 川上 富雄氏	8人
10月9日(金) ウィリング横浜	地域のエネルギーを引き出す力を育てる 【講義】見守りの今日的意義と実践方法 【演習】ニーズに対応する連携方法とその仕組みづくり 講師:高崎健康福祉大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教授 金井 敏氏	8人
10月14日(水) ウィリング横浜	伝える力を育てる・まとめ 【講義】地域福祉に活かすプレゼンテーション技術 【演習】「見守り活動」についてプレゼンテーションの実践 講師:東京工芸大学 芸術学部教授 大島 武氏	6人

○第1回 よこはま地域福祉フォーラム(市社会福祉協議会主催)

開催月日 開催場所	内容	出席
12月11日(金) 関内ホール	第1回 よこはま地域福祉フォーラム 新しい地域福祉のかたち～孤立と排除を生まないまちづくりビジョン 講師:中央大学法学部 宮本 太郎教授 【シンポジウム】 横浜だからできる“支えあいのまちづくり” 【分科会1】一人ひとりの困りごとに向き合う地域づくり コーディネーター:静岡福祉大学社会福祉学部 教授 西尾 敦史氏 実践報告: ①柏尾地区社会福祉協議会・戸塚区社会福祉協議会 ②城郷地区社会福祉協議会・港北区社会福祉協議会 ③港南区社会福祉協議会	全体会 50人 分科会 21人

- (6)地区社協主催の地域福祉講座の開催支援および助成を行った。
- (7)地区社協活動を円滑に進めるため、地域ケアプラザをはじめとした関係機関等との連携を促進した。
- (8)地区社協活動の地域住民への理解促進をめざし、PR活動を推進した。
 (「あさひいき宣言(旭区社協だより)」、ホームページ、きらっとあさひ福祉大会等の活用)

2 旭区地域福祉保健計画に基づく事業の推進

「すべての区民が地域で支えあい、健康でしあわせな生活を送れるまち、旭区をつくろう」を基本理念とした第2期旭区地域福祉保健計画を、関係機関と連携し推進するとともに地区別計画推進を支援した。また、より充実した第3期旭区地域福祉保健計画の策定に努めた。

(1)第2期・第3期旭区地域福祉保健計画の事務局を区役所・地域ケアプラザと共同で担い、計画の進行管理を行った。

○旭区地域福祉保健推進会議

開催月日 開催場所	議題	出席
5月13日(水) 旭区役所	1. 第3期旭区地域福祉保健計画の作成にあたって 2. 骨子案に関する検討の経過について 3. 骨子案の修正案について 4. 今後のスケジュールについて	14人
10月7日(水) 旭区役所	1. 第3期旭区地域福祉保健計画素案の策定経過について 2. 第3期旭区地域福祉保健計画きらっとあさひプラン素案について 3. 今後のスケジュールについて	14人
2月3日(水) 旭区役所	1. 第3期旭区地域福祉保健計画原案について 2. 今後の策定スケジュールについて	14人

○検討部会

開催月日 開催場所	内容	出席
7月30日(木) 外部特別会議室	・第3期旭区地域福祉保健計画 区全域計画素案の取組内容について ・今年度の検討部会スケジュールについて	5人
8月31日(木) 外部特別会議室	・第3期旭区地域福祉保健計画 区全域計画素案の取組内容について	5人
9月28日(月) 外部特別会議室	・第3期旭区地域福祉保健計画 素案について	5人

(2)19地区連合町内会エリア毎に策定した地区別計画の推進支援ならびに第3期旭区地域福祉保健計画の策定を「地区別支援チーム」の一員として区役所・地域ケアプラザ職員とともに担った。

○地区別支援チーム 全員研修

開催月日 開催場所	内容	出席
5月25日(月) 5月26日(火) 5月27日(水) ぱれっと旭	・地域福祉保健計画の目指すもの ・チームで取り組む地域支援について ・地域アセスメントの大切さを知る(グループワーク) 講師:福祉と保健の生活課題を考える会代表 岡田 朋子氏	延べ 99人

○きらっとあさひ地区連絡会

開催月日 開催場所	内容	出席
9月2日(水) ぱれっと旭	・地区別計画策定における情報共有 ・地区別計画策定スケジュールについて ・きらっとあさひ福祉大会について	39人

(3)第3期旭区地域福祉保健計画(平成28年度～平成32年度)の策定に向け、関係者とともに取り組んだ。

- ・地区別支援チームリーダー連絡会 2回
- ・地域福祉保健計画事務局会議 17回

3 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の取組

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域内で発見し、地域課題としてとらえ、その解決に取り組む仕組みづくりを進めた。

(1)地域ケアプラザを区役所と一緒に支援し、区域や個別の関係会議(地域ケア会議等)への参加によりさらに連携を強め、課題の解決に取り組んだ。

○地域ケアプラザ・包括支援センターカンファレンス
ケアプラザ・のべ 9回参加

○地域ケア会議
個別ケース地域ケア会議: ケアプラザ・のべ 14回参加
包括レベル地域ケア会議: ケアプラザ・のべ 9回参加

○市営ひかりが丘団地プロジェクト関係会議、カンファレンス

○旭区地域包括支援センター連絡会

開催月日: 5月22日(金)、9月17日(木)、11月19日(木)、3月15日(火)

開催場所: 区内地域ケアプラザ(持ち回り)

内容: 区役所・区社協からの連絡、三職種分科会報告、各種研修、地域ケア会議実施状況等

(2)モデル地域での取組み (上白根地域ケアプラザと協働)

○グリーンヒル上白根自治会役員との打合せ 11回実施

開催場所: グリーンヒル上白根集会所

内容: 地域活動(ラジオ体操・カラオケ)の支援を継続
住民の緊急連絡先の把握方法、見守り体制の構築について検討

○旭北地区居場所づくり・学習支援事業

開催場所: 上白根地域ケアプラザ

内容: 立上げに向けての検討 4回

(3)孤立予防等の見守り活動を既に進めている地区の動きを把握し、地区社協関係会議等の機会を通して情報の共有を図った。

4 福祉施設との連携・協働の推進

会員組織であることを活かし、地域の福祉課題の解決などに取り組めるよう、福祉施設と連携・協働した

(1)地域ケアプラザとの連携強化

○コーディネーター連絡会と共催の研修会

目的	地域支援を主たる業務とする地域ケアプラザコーディネーターと区社協職員のスキルアップを図ることを目的とした。
開催月日	①平成27年12月17日(木) ②平成28年2月17日(水)
開催場所	①ぱれっと旭 ②保土ヶ谷区福祉保健活動拠点
参加状況	①11人 ②26人
内容	①旭区社会福祉協議会について ②コーディネーターに必要なファシリテーションスキルや会議の進め方を学ぶ ※②は保土ヶ谷区・瀬谷区と共催
講師	①区社協職員 ②参画はぐくみ工房 代表兼ファシリテーター 竹迫 和代氏

(2)施設職員向け研修の企画および参加施設の連携推進

○施設分科会研修会

目的	施設として働きやすい環境にするためには実際にどんなことをしたらいいか、それぞれの施設で具体的な検討ができるようなヒントを得てもらうことを目的として実施した。
開催月日	平成28年3月8日(火)
開催場所	ぱれっと旭
参加者	13施設14人
内容	「働く人のメンタルヘルス」 ～自分も家族も職場も日本も元気にする ストレス一日決算主義のすすめ～ ○メンタルヘルスとは ○メンタルヘルスのキーワード ○働く人のメンタルヘルス
講師	横浜労災病院 勤労者メンタルヘルス研究センター長 山本 晴義氏

ボランティア活動の推進・支援事業

1 ボランティアセンターの事業推進

(1)福祉保健活動拠点運営委員会によるボランティアセンター運営の検討

地域の方々の声が反映される運営を目指し、運営・各事業等の方向性の検討を行った。

開催月日	議題	出席
7月13日(月)	1. 委員長選出について 2. 平成26年度 福祉保健活動拠点事業報告について 3. 平成26年度 ボランティアセンター事業報告について 4. 善意銀行預託金品配分について 5. その他	8人
3月2日(水)	1. 福祉保健活動拠点運営について 2. ボランティアセンター事業について 3. 善意銀行寄託金品の配分について 4. その他	9人

(2)コーディネート業務の実施(ボランティアの相談・登録・発掘・紹介機能)

①ボランティア相談・調整の実施(月～土曜日の午前9時～午後5時)

○ボランティア依頼状況 (単位:件数・人)

依頼内容	依頼件数		
	25年度	26年度	27年度
単発ニード	306	441	566
継続ニード	94	84	72
合計	400	525	638

○個人ボランティア新規登録状況 (単位:人)

	25年度	26年度	27年度
男	37	54	53
女	72	72	77
合計	109	126	130

○ボランティアグループ登録状況 (単位:団体)

	25年度	26年度	27年度
	183	189	258

(3)地域へのボランティア啓発の推進・情報提供

①ボランティア情報一覧の発送

発行 月 1 回 部数 240 部

内容 ボランティアニーズの紹介、ボランティア募集、講座の広報など

②「あさひいき宣言(旭区社協だより)」によるボランティア情報の提供(7・11・3月)

③ホームページを活用した、各関係機関とのボランティア情報の共有

(4)各種講座・研修会の開催

【主催・共催事業】

①施設等担当者向けボランティア受入講座(保土ヶ谷区、西区と共催)

目的	施設側がボランティアを受け入れるにあたり配慮すべき視点を学び、活動を継続できるようボランティアプログラムの企画開発を目的とした。近隣区である保土ヶ谷・西区社協と共催することで、より多くの近隣施設間での交流を促す。
開催月日 開催場所	平成27年7月3日(金) 西区福祉保健活動拠点「フクシア」
内容	・ボランティアコーディネートの基本的流れ ・ボランティア定着のためのポイント
講師	横浜創英大学こども教育学部准教授 小野 智明 氏
参加状況	受講者数:5人(5施設)うち旭区内の参加は3人(3施設)
結果	各施設においてボランティア受入上の課題に気づき、課題解決に向けた受入プログラム作りを受講生個人で行った。施設内で受入姿勢を見直す検討材料として成果物を持って帰ってもらえた。

②傾聴講座

目的	ボランティア活動を行う際に必要な基本スキルである傾聴を身につけてもらうことを目的とした。
開催月日 開催場所	平成27年11月21日(土)、28日(土) ぱれっと旭
内容	・傾聴とは(講義) ・傾聴の技法、コミュニケーションの取り方(実技)
講師	産業シニアカウンセラー、教育カウンセラー 遠藤 清美氏
参加状況	延べ77人
結果	希望者には旭区ボランティアセンターに個人ボランティアとして登録してもらい、継続して活動してもらえるようになった。

③精神保健福祉ボランティア講座

目的	精神障害についての理解者を増やすとともに、既存の活動にボランティアとしてつながるようなきっかけ作りを目的とした。
開催月日 開催場所	平成27年 ①11月5日(木) ②19日(木) ③20日(金)~12月2日(金) ④12月3日(木) ①②④白根地域ケアプラザ、③実習先(ほっとぽっと、むくどりの家、木楽舎、マインド葦)
内容	①ボランティア、家族、当事者の話 ②講演 ③実習 ④旭区の現状、振返り
講師	①地域で活躍している方、あけぼの会、ほっとぽっとメンバー ②林間メンタルクリニック 副院長 河野 正明氏 ④区役所職員
参加状況	①21人 ②18人 ③19人 ④19人
結果	希望者には旭区ボランティアセンターに個人ボランティアとして登録してもらい、継続して活動してもらえるようになった。

④地域デビュー講座

目的	地域で新しい活動をはじめてみたい、知識や経験を活かし地域や社会に貢献したいと考えている方を対象に、自分にできることは何かを考え活動の一步を踏み出すためのきっかけとなることを目的とした。
開催月日 開催場所	平成28年1月30日(土) ぱれっと旭
内容	・講演「自己発見と自己開発について」 ・地域デビューを果たしボランティア活動中の方の体験談 ・ボランティアセンターより、活動情報の提供
講師	生きがい支援システム研究所 代表 臼倉 登貴雄氏
参加状況	34人
結果	ボランティア登録を呼びかけたところ、1名の登録者があった。施設や区社協事業につなげることができた。

【出張講座・PR活動】

開催月日 開催場所	内容
7月10日(金) 福寿荘	横浜シニア大学 ボランティア講座 「さまざまなボランティア活動とその心構え」
2月21日(日) 旭公会堂	旭区市民活動支援センターみなくる・旭区役所主催「あさひみらい塾」 成果発表・交流会にボランティアセンター紹介ブース出展
3月11日(水) 横浜旭陵高校	横浜旭陵高校1年生全生徒対象「キャリア教育講演会」 ボランティアセンターの役割、ボランティア活動概要について

(5)福祉機材の貸出

	車いす	アイマスク	白杖	点字器	疑似体験セット	布おもちゃ	合計
27年度	87	10	2	4	34	19	156
26年度	95	12	7	8	28	14	164
25年度	95	4	6	5	26	12	148

(6)善意銀行の運営

○寄託・配分状況

(単位:円)

繰越金	寄託件数	寄託金額	配分金額	配分残額
8,062,643	53件	1,684,807	1,654,768	8,092,682

※ 別添一覧参照

(7)各ボランティア活動団体への活動支援

(8)旭区市民活動支援センター「みなくる」等関係機関との連携による活動者支援

(9)各種保険の窓口業務

①ボランティア活動保険 ②ボランティア行幸用保険 ③福祉サービス総合補償 ④送迎サービス補償

2 福祉教育（福祉啓発）の推進

様々な世代の人たちが地域のつながりや助け合いなど福祉への関心を持ち、意識を高められるよう、福祉教育や福祉啓発に取り組みます。特に次世代の地域福祉の担い手である子どもたちが、「地域で生きる力」と「助け合う心」を育めるよう当事者や地域活動者の協力を得ながら、各種事業を推進した。

○福祉教育

(1) 夏期福祉体験学習・研修の開催

① 区内の福祉施設等の協力のもと「Let's Tryぼらんていあ」(中学生対象)を開催

目的	次世代の「福祉の担い手」である中学生が福祉現場での体験を通し、基礎的な福祉への理解を習得することにより福祉のまちづくりの一助となる。
開催期間	平成27年7月22日(水)～8月23日(日)
内容	旭区内の社会福祉施設での体験実習 1コース 原則2日間以上 (各施設で計画されるプログラムに沿って活動)
実施状況	受け入れ施設 22施設 参加者 区内中学校 7校 区外中学校1校 中学生 40名
研修	【事後研修】 開催月日:平成27年9月12日(土) 開催場所:ぱれっと旭 参加者:14人

② 「先生のための福祉講座」(教員対象)の開催(市社協・18区社協・教育委員会の共催)

(2) 小学校・中学校・高校等における福祉教育の推進

相談件数	区内小学校26件、中学校4件、高校1件、地域1件、企業1件 計33件
主な内容	○ボランティアについての講演 ○高齢者疑似体験、視覚障害者誘導体験など、種々の体験授業の実施 ○手話講座の開催にあたり、講師派遣調整の実施 ○車いす体験、ならびに車椅子ユーザーの講師の派遣等に関する調整の実施 ○視覚障害のある方への講演開催にあたり、講師派遣等の調整実施
講師・協力	アイメイトあさひ・旭かけはし・旭区聴力障害者福祉協会 中田愛子氏・旭区視覚障害者福祉協会 森田兼光氏、長谷川留子氏・太田みどり氏・ひまわりの会・手話サークル「F」・トヨタハートフルプラザ横浜・左近山地区社会福祉協議会・上白根地域ケアプラザ・左近山地域ケアプラザ・View-Net 神奈川・藤沖孝子氏・双葉会支援グループ

③ 旭区小中学校福祉教育連絡会の開催

目的	福祉教育を担当している先生と区社協との顔の見える関係を目指して、まずはお互いを知ることが目的に実施した。また授業の参考になるようなプログラムも提示した。
開催月日	①平成27年8月17日(月) ②平成28年1月27日(水)
開催場所	①②ぱれっと旭
内容	①平成26年度実績報告、プログラム体験、情報交換 等 ②取組の意見交換、認知症サポーター養成講座(模擬) 等
実施状況	①6人(5校) ②13人(12校)

(3)企業による社会貢献活動の支援

○福祉啓発

(1)地区社協主催の地域福祉講座の開催支援を行った。(再掲)

(2)当事者団体やボランティアなどと協働して、福祉関係者の交流及び福祉啓発の取組を行った。

(あっぱれフェスタ開催支援・区民まつりへの参加他)

(3)地域のボランティアグループや地域ケアプラザ、福祉施設、地区社協、当事者等を福祉啓発の取組を通じてコーディネートを行った。

3 災害ボランティア連絡会の運営支援

災害時のボランティアコーディネートを円滑に行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」を旭区役所と共同で支援した。

○総会 対象:連絡会会員

開催月日 開催場所	内容	出席
6月20日(土) ぱれっと旭	【第1部 総会】 1. 平成26年度 活動報告について 2. 平成26年度 収支決算報告について 3. 監事監査報告について 4. 平成27年度 活動計画(案)について 5. 平成27年度 収支予算(案)について 6. 役員(監事)の欠員1名の選出について 【第2部 研修会】 「生き残らなければ何も始まらない～備える・生きる・かかわる～」 講師: さま災害ボランティアネットワーク 代表 濱田 政宏氏	36人
3月24日(木) ぱれっと旭	○議案 旭区災害ボランティア連絡会会則の改正について ○情報提供①会費の徴収について ②新役員の募集について	21人

○会員研修会 対象:連絡会会員

開催月日 開催場所	内容	出席
7月4日(土) ぱれっと旭	旭区災害ボランティア災害図上訓練DIG 講師: 旭区役所総務課危機管理担当係 係長 梅田 篤史氏	20人

各種助成事業

1 あさひふれあい助成金の配分

区内の地域福祉関係団体(ボランティア・当事者団体等)の事業に対し、委員会による審査を経て助成を行った。

○配分状況

区分		助成団体数	助成金額
A	①区民参加による地域福祉推進事業	11団体	1,970,000
	②区民参加による地域福祉推進事業	34団体	3,170,000
	③区民参加による地域福祉推進事業	22団体	1,325,000
	④区民参加による地域福祉推進事業	4団体	190,000
B	①障害者当事者活動	0団体	0
	②障害者当事者活動	14団体	997,000
	③障害者当事者活動	7団体	350,000
	④障害者当事者活動	1団体	30,000
C	福祉のまちづくり活動	25団体	1,176,000
D	その他審査会で必要と認めるもの	0団体	0
合 計		118団体	9,208,000

○あさひふれあい助成金委員会の開催 開催場所:ばれっと旭

助成金制度の円滑な運営と適正な執行のために、平成27年度申込団体の審査、平成28年度以降の制度の検討を行った。

開催月日	議題	出席
6月1日(月)	1. あさひふれあい助成金の審査について 2. 平成27年度旭区地域福祉活動団体助成の審査について 3. その他	8人
11月25日(水)	1. 平成27年度年末たすけあい募金配分案について 2. 第1回 ふれあい助成金委員会審査団体の結果について 3. 平成28年度年末たすけあい募金およびあさひふれあい助成金について 4. 平成26, 27年度新規団体 ヒアリング実施進捗報告について 5. その他	6人
2月23日(火)	1. 平成27年度年末たすけあい募金配分結果について 2. 平成28年度年末たすけあい募金配分方針案について 3. 平成28年度あさひふれあい助成金について 4. 第1回 ふれあい助成金委員会審査団体の結果について 5. 平成26, 27年度新規団体 ヒアリング実施報告について	8人

2 助成金に関する情報収集・情報提供

他団体の助成事業の情報収集及び、情報提供を行った。

1 福祉理解の増進と情報の収集・提供

(1)「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」の作成・発行

○年3回発行(7月(第89号)・11月(第90号)3月(第91号) 各93,000部 全世帯配布)

○第89号の特集:旭区社協ってこんなことをやっています!

○第90号の特集:地域と障害者施設の交流

○第91号の特集:東日本大震災、あれから5年……

○広報委員会の開催 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月26日(金)	1. 正副委員長の選出について 2. あさひいきいき宣言について 3. 今後の役割分担について 4. あさひいきいき宣言No.89について 5. あさひいきいき宣言No.90のテーマ案について 6. 今後の予定について	9人
7月17日(金)	あさひいきいき宣言(旭区社協だより)第89号発行	
8月4日(火)	1. あさひいきいき宣言No.90について ・記事の特集、テーマ案について ・特集記事の題名及びリード文について ・3面お知らせ欄について ・区社協お知らせ欄について 2. 今後の予定について 3. 次回の取材メンバーについて	10人
9月28日(月)	1. あさひいきいき宣言No.90最終確認 2. あさひいきいき宣言No.91について ・記事の特集、テーマについて ・区社協お知らせ欄について 3. 今後の予定について	9人
11月1日(日)	あさひいきいき宣言(旭区社協だより)第90号発行	
11月10日(火)	1. あさひいきいき宣言No.91について ・記事の特集、テーマについて ・区社協お知らせ欄について 2. 今後の予定について	8人
1月21日(木)	1. あさひいきいき宣言No.91最終確認 2. あさひいきいき宣言No.92について 3. 今後の予定について	9人
3月1日(火)	あさひいきいき宣言(旭区社協だより)第91号発行	

(2)「障害者週間」(12月3日～9日)キャンペーン活動の推進

旭区地域自立支援協議会主催の旭区地域生活支援フォーラム(12/12)の際に、配布パンフレットに障害者週間の概要について明記し周知を行った。

(3)ホームページの管理運営

PCどりーむの協力を得て、区社協ホームページの定期的な更新を実施した。

	25年度	26年度	27年度
更新回数	26回	24回	47回
アクセス件数	19,942件	19,974件	21,478件

(閲覧実績については <http://www.palletasahi.jp/cgi-bin/pcnt/pcview.cgi> を参照)

(4)福祉関係者の交流や福祉啓発のための交流事業の開催

○あっぱれフェスタの参加(旭区地域自立支援協議会主催)

目的	区民地域作業所の周知、障がいの理解・普及をはかるとともに、作業所同士の連携・交流をはかる。
開催期間	平成27年7月23日(木)～25日(土)
開催場所	ぱれっと旭(7月23日・24日)・旭公会堂(7月25日)
来場者数	約1,200人
内容	作業所紹介パネル展示、製品販売、喫茶コーナー D1グランプリ(障がい当事者による舞台発表)

○第26回旭ふれあい区民まつりへの参加

開催月日	平成27年10月18日(日)
開催場所	旭区役所第一駐車場、鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場ほか
内容	1. 福祉ふれあいバザー:13団体の模擬店出店 2. 福祉体験コーナー:4団体参加協力(手話・高齢者疑似体験・誘導体験) 3. 心のバリアフリーカレンダーの販売 4. 共同募金PR 5. 区社協リーフレット等の配布

(5)心のバリアフリーカレンダーの発行

①心のバリアフリーカレンダーの作成

区内小学校に絵の募集をし、心のバリアフリーカレンダーを1,500部作成。各小学校、自治会・町内会及び関係機関に配布し、啓発活動を実施した。

参加者総数:11校132人 / 応募者数:11校86人

②心のバリアフリーカレンダー作品展の実施

カレンダー作成の際に区内小学校からご応募いただいたバリアフリーの絵の展示会を開催。

掲示作業を、地域作業所ミコミカンパニーに依頼して実施した。

【カレンダー掲載作品86点の展示】 12月1日(火)～1月7日(木) ぱれっと旭

【入選作品42点の展示】 1月13日(水)～1月18日(月) 旭区役所

2 第5回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域ですすめられている福祉保健活動を知っていただくとともに、地域の方々への福祉への関心を高め、またグループ相互の情報交換と福祉啓発の機会とすることを目的として実施した。

開催月日	平成28年2月13日(土)
開催場所	旭公会堂 講堂
来場者数	521人
内容	【表彰】 社会福祉功労の顕彰並びに受賞団体の活動紹介 (地域福祉功労28件、寄付金品功労7件、特別功労6件) 【第2期旭区地域福祉保健計画発表】4地区発表 ◇上白根地区 ◇今宿地区 ◇さちが丘地区 ◇二俣川地区 コーディネーター:(株)地域福祉研究所 代表 内海 宏 氏 【アトラクション】 ほか、地域福祉活動団体ブース設置、冊子への活動内容掲載を実施

○事前打合せ会

開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
2月8日(月)	1. 第5回きらっとあさひ福祉大会概要について 2. 当日の流れについて 3. 当日の役割分担について 4. 役割ごとの顔合わせ	33人

在宅福祉推進事業

1 区内施設・作業所や障がい者団体等の活動への支援

(1)障がい児・者団体への活動支援、連携強化
あさひふれあい助成金の配分等を通じて、活動支援を行った。

(2)区内施設・作業所等への活動支援
○あっぱれフェスタの開催 ※12頁に詳細掲載

2 障がい児・者が安心できる暮らしをめざした支援

(1)障がい児余暇支援事業「かりあーず」の開催

区内地域ケアプラザ・障がい児者関係機関(地域活動ホーム・特別支援学校)・訓練会・ボランティア団体・民児協等で構成する「旭区学齢障がい児余暇支援事業実行委員会」の事務局を担い、ボランティアの協力を得て夏休みの余暇支援事業「かりあーず」を実施した。

かりあーず検討部会を開催し、これまでのかりあーずの取組みを振り返るとともに、今後地域に必要な障がい児余暇支援について検討を行った。

検討の結果:事業の当初目的は達成したため、本年度をもって終了とした。

開催月日	【市原ぞうコース】 事前顔合わせ:7月29日(水) 当日:8月5日(水) 【鉄博コース】 事前顔合わせ:7月29日(水) 当日:8月6日(木)
参加状況	障がい児:34人 / ボランティア:延べ33人(実数31人) / スタッフ22人
内容	夏休みを利用し、障がいのある子どもたちとボランティアとの交流を図った。 市原ぞうコース:外出(市原ぞうの国) 鉄博コース :外出(鉄道博物館)

○検討部会

開催月日	内容	出席者
6月30日(火) 8月21日(金) 10月20日(火) 12月15日(火)	下記の内容について、確認および検討を行う。 ・これまでの「かりあーず」の取組みについて ・障がい児に関する社会資源(連・ケアプラザ・放課後デイ等)について ・地域ケアプラザでの実践状況について ・各区の障がい児余暇支援事業(区域)について ・今後について	延べ 17人

※コーディネーターへのヒアリングを11月16日(月)に実施。参加9地域ケアプラザ。

(2)旭区地域自立支援協議会への参加

障がいのある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に参画、区内関係機関の参加による全体会および各部会に参加し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。また、啓発部会長として部会運営を行った。

○啓発部会(部会長として参加)	年 8回	○ヘルパー部会	年 4回
○代表者会議	年 1回	○グループホーム部会	年 2回
○つながろうプロジェクト	年 3回	○子ども部会	年 2回
○事務局会議	年 6回	○全体会	年 2回

○第8回旭区地域生活支援フォーラムの開催(啓発部会主催)

開催月日	平成27年12月12日(土)
開催場所	旭公会堂
内容	参加者数:217人 「特異を得意に変えて ～ チャレンジド・ミュージシャン、会社員として生きる自閉症のわが子～」 ・自閉症のチャレンジド・ピアニスト 小柳 拓人氏演奏(ピアノ・フルート等) ・小柳 真由美氏講演 ・ありのままクインテット(当事者グループ)演奏

3 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援

(1)高齢者食事サービス実施グループへの支援

①食事サービス連絡会の開催 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
6月16日(火)	1. 衛生管理について ・区役所生活衛生課の巡回指導について ・衛生管理助成金について 2. まごころレシピ集について 3. グループ情報交換会 ・平成27年度食事サービス連絡会研修会について ・食事サービスボランティア活動の近況について	26団体
2月24日(水)	1. 衛生管理について ・まごころレシピ集について ・巡回指導報告について 2. 平成27年度食事サービス連絡会 活動報告について 3. その他	24団体

②食事サービス連絡会研修会の開催 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容
2月24日(水)	グループ意見交換会 テーマ: ①担い手・ボランティアの集め方 ②介助が必要な利用者への対応 ③食事会・サロン開催時に災害が発生した際の対応方法

③衛生管理助成金の配分

食事サービス連絡会に所属する各ボランティア団体が、安心・安全に活動ができるよう衛生管理を目的として検便費用の一部の助成を行った。

○配分状況 (単位:円)

申請団体数	助成額
3団体	14,710

4 「おでかけ支援（送迎サービス）事業」の推進

○ボランティア登録状況 (単位:人)

	運転ボランティア	同乗ボランティア	合計
登録者数	38	11	49

○送迎サービス利用者登録状況 (単位:人)

	25年度	26年度	27年度
登録者数	367	411	354

○年度別送迎利用状況 (単位:人)

	25年度	26年度	27年度
高齢・難病患者等	1,266	1,078	1,025
障がい者等	609	452	465
合計	1,875	1,530	1,490

5 地域ぐるみで子育て支援

地域の中で子ども達たちのすこやかな成長を見守り、安心して子育てができるよう関係団体・機関と連携し支援した。

(1)区内子育て関係会議等に参加した。

- 旭区子育て支援連絡会定例会への参加 2回
- 旭区子育て支援連絡会学習会への参加 1回
- 幼・保・小教育交流事業実行委員会への参加 3回
- 旭区児童虐待防止連絡会 1回

(2)区内の子育て支援団体との連携推進を図った。

各種相談・支援事業

1 相談機能の充実

区社協での地域福祉・在宅福祉相談等の窓口・電話対応において、相談者により満足いただける対応を目指した。

- (1)区社協事業・区役所・地域ケアプラザ・専門機関・地区社協等との連携により、的確に解決に結びつけるよう取り組んだ。
- (2)研修参加等により、職員の相談対応力の強化を図った。

2 旭区社協あんしんセンターの運営

生活や金銭管理など幅広く権利擁護に関する相談を受けるとともに、福祉サービスの利用や金銭出納などが困難な高齢の方や障がいのある方を支援した。

(1)自身での金銭や財産関係書類等の管理が不安な高齢者や障がいのある方々のために、生活や金銭管理等の相談に応じ、契約に基づき、次のサービスの提供(法定後見人との契約に基づく本人支援を含む)を実施した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

		25年度	26年度	27年度
初回相談件数		63	61	68
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数	35	37	47
	預かりサービス件数	5	5	5
利用者総数		35	37	47
新規利用者数		8	8	16
活動件数		2,853	3,449	3,263

(2)地域包括支援センターとの合同の「成年後見制度」の講演会や、職員の資質向上等を目的とした勉強会を実施した。

○PR活動・講演会

開催月日 開催場所	内容
7月3日(金) 福寿荘	横浜シニア大学 「地域で暮らす高齢者の権利擁護」

(3)事業周知に努めるとともに、地域包括支援センターや区役所との連携を行った。

○成年後見サポートネット(全体会)への参加 開催場所:旭区役所

開催月日	内容
7月29日(水)	事例検討
10月29日(木)	事例検討(区長申立の事例)
2月25日(木)	成年後見と医療同意・死後事務について

○成年後見制度講演会 区民を対象に成年後見制度についての周知と啓発を行った。

開催月日 開催場所	内容	出席
10月14日(水) 笹野台 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師:弁護士 松木 崇 氏 共催:笹野台・今宿地域ケアプラザ	18人
10月16日(金) 若葉台 地域ケアプラザ	任意後見制度について 講師:弁護士 松木 崇 氏 共催:若葉台・川井地域ケアプラザ	18人

10月29日(木) 鶴ヶ峰 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務 ほか 講師:弁護士 延命 政之 氏 共催:鶴ヶ峰・左近山地域ケアプラザ	32人
11月6日(金) 万騎が原 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務 ほか 講師:弁護士 梅田 幸子 氏 共催:万騎が原・南希望が丘地域ケアプラザ	21人
12月2日(水) 今宿西 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務 ほか 講師:弁護士 梅田 幸子 氏 共催:上白根・ひかりが丘・今宿西・白根地域ケアプラザ	25人

○関係機関との連携

旭区内関係機関との連携を深めるため、旭区内地域ケアプラザ地域包括支援センター社会福祉士分科会や地域包括支援センター連絡会へ出席し、社協の取り組みについて説明した。また、各種講演会・研修会を共催で開催した。

【地域包括支援センター連絡会主催・職員研修会】 会場:旭区役所新館大会議室

開催月日	内容
7月21日(火)	「地域ケア会議で実践できるファシリテーション」 講師:有限会社アイムジー 代表取締役 飯田 正男 氏

(4)横浜生活あんしんセンター・区役所等とともに市民後見人の養成・活動支援に取り組んだ。

○市民後見人の養成・活動支援

- ・バンク登録者 6人
- ・成年後見サポートネット全体会の参加(再掲)
- ・成年後見サポートネット分科会の開催(横浜生活あんしんセンターと協力)

開催月日 開催場所	内容
9月9日(水) ぱれっと旭	ミニ研修「認知症のある人への関わり方」 事例検討/専門職、講師からのアドバイス

3 移動情報センターあさひの運営

障がい児・者等にとって、生活上大きな課題となり得る「移動」について、情報を一元的に収集・発信するとともに、当事者に対する相談・支援を行った。また、地域住民に対し理解啓発を行い、ガイドボランティア等担い手の確保に努め、移動を切り口とした地域のつながり作りを行った。

(1)移動に関する相談窓口の機能強化

○相談件数 合計153件

(内訳) 年代別

	25年度	26年度	27年度
児童(18歳未満)	46件	62件	65件
成人(18歳以上)	43件	63件	83件
不明	5件	12件	5件

(内訳) 相談内容

	25年度	26年度	27年度
通学	34件	49件	50件
通所	18件	27件	29件
通院	18件	28件	36件
余暇	11件	16件	21件
急を要する移動	5件	2件	5件
その他	8件	15件	12件

(内訳) 障害種別

	25年度	26年度	27年度
知的	43件	57件	71件
身体	17件	25件	28件
精神	3件	11件	5件
重心・重複	11件	17件	22件
その他	20件	27件	27件

○移動情報センターあさひ推進会議の開催 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
4月22日(水)	1. 移動情報センターあさひ活動報告(H27.1~3月) 2. 相談対応の状況について(H27.1~3月) 3. 平成27年度移動情報センター運営等事業の概要について	10人
7月10日(金)	1. 移動情報センターあさひ活動報告(H27.4~6月) 2. 相談対応の状況について(H27.4~6月) 3. ガイドボランティア募集チラシについて 4. 今後の取組みについて	10人
10月23日(金)	1. 移動情報センターあさひ活動報告(H27.7~9月) ・相談内容の内訳、取組について 2. ガイドボランティア事務取扱団体について 3. 今後の取組みについて	8人
1月28日(木)	1. 移動情報センターあさひ活動報告・相談状況(H27.10~12月) 2. ガイドボランティア事務取扱団体について 3. 今後の取組予定について	9人

○事業所連絡会 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	参加者
3月10日(木)	「第1回サービス事業所連絡会」 ・移動情報センターおよび各種制度について ・支援機関より(養護学校・地域活動ホーム) ・意見交換「移動中での対応に困る方への支援について~事業所として行っていること~」	20人(11事業所)

○ガイドボランティアの育成

開催月日 開催場所	内容	参加者
6月18日(木) 南希望が丘 地域ケアプラザ	「ガイドボランティアミニ講座」 対象:南希望が丘地域ケアプラザで活動している男性のヨガグループメンバーの中で、ガイドボランティアに活動希望および関心のある 内容:障害の理解および対応について 講師:サポートセンター連 白鳥 基裕所長	6人
9月4日(金) 南希望が丘 地域ケアプラザ	「愛パトミニ集会第1部講演会」 対象:希望が丘南地区社協関係者および学校関係者 内容:障がい理解およびガイドボランティア等に関する講演、近隣小学校個別支援級に通う生徒および家族からのメッセージ、近隣小中学校から各学校の実情等 講師:若葉台特別支援学校 中村 一樹教諭 主催:希望が丘南地区社会福祉協議会	124人
1月23日(土) 今宿 地区センター	「ボランティア活動報告会(希望が丘東地区ボランティア研修会)」 対象:希望が丘東地区社協関係者およびボランティア活動希望者 内容:ガイドボランティア周知。当地区依頼状況の説明の実施 主催:希望が丘東地区社会福祉協議会	18人
2月9日(火) ぱれっと旭	「ガイドボランティア交流会」 対象:ガイドボランティア活動者 内容:①障害児を取巻く環境について ②意見交換:「日頃の活動を通じてよかったこと、困ったこと」 講師:若葉台特別支援学校 中村 一樹教諭	12人
3月3日(木) 南希望が丘 地域ケアプラザ	「ガイドボランティアミニ講座」 対象:南希望が丘地域ケアプラザヨガグループメンバーのうち希望者 内容:障害理解について 依頼ケースについて説明 講師:瀬谷養護学校 原 美江教諭	5人

○広報周知

- ・障がい児・者への付き添いボランティア募集チラシの作成および周知
- ・福祉よこはま(12月号)への希望が丘南地区でのガイドボランティアの取組み掲載

(2)ガイドボランティア事務取扱団体の運営(平成28年1月18日開始)

ガイドボランティア活動者および支援対象者(利用者)の登録、活動者への奨励金の支払い等の事務を行った。

○ガイドボランティア活動登録者数:6人

(3)他機関との連携

- ・旭区地域自立支援協議会への参加(ヘルパー部会:年4回、グループホーム部会:年2回、子ども部会:年2回)
- ・霧が丘地区(緑区)ボランティア交流会への参加(年1回)

4 要援護世帯への支援

(1)生活福祉資金貸付事業

○生活福祉資金・教育支援資金貸付事業 ※うち()内は、緊急小口

	25年度	26年度	27年度
相談件数	1,428件	1,346件	1,611件
貸付件数	29件(2件)	28件(1件)	25件(0件)
貸付決定額	12,425,000円 (200,000円)	13,053,553円 (100,000円)	5,832,000円 (0円)

○不動産担保型生活資金 ※うち()内は、要保護世帯向け不動産担保型生活資金

	25年度	26年度	27年度
相談件数	155件(110件)	140件(3件)	174件(82件)
貸付件数	1件	1件	1件
貸付決定額	11,321,000円	26,390,000円	9,600,000

○総合支援資金貸付事業

	25年度	26年度	27年度
相談件数	157件	184件	156件
貸付件数	2件	6件	0件
貸付決定額	894,000円	1,189,800円	0円

○臨時特例つなぎ資金貸付事業

	25年度	26年度	27年度
相談件数	42件	9件	10件
貸付件数	3件	0件	0件
貸付決定額	300,000円	0円	0円

○生活復興支援資金(平成23年7月新設)

	25年度	26年度	27年度
相談件数	0件	0件	0件
貸付件数	0件	0件	0件
貸付決定額	0円	0円	0円

※上記の他、借受世帯に向け民生委員児童委員と連携した世帯状況把握調査を実施した。

(2)火災等の災害罹災世帯への見舞金の交付

○平成27年度： 計5件 100,000円

○平成26年度： 計12件 180,000円

○平成25年度： 計6件 120,000円

(3)年末たすけあい募金配分

(単位:円)

配分対象		対象数	配分単価	配分額
要 援 護 世 帯	一人暮らし高齢者	149人	2,000	298,000
	寝たきり高齢者	3人	5,000	15,000
	小 計	152人		313,000
あさひふれあい助成金へ				2,553,000
合 計				2,866,000

(4)交通遺児給付金の交付

県社協事業と併せ小学校入学、中学校入学、中学校卒業、高等学校卒業時に該当世帯へ交付した。

○平成27年度：高校卒業1人(@50,000×1)

○平成26年度：該当者なし

○平成25年度：中学校入学1人(@50,000×1)

(5)低所得者法外援護事業の実施

他の公的・私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする行旅人への援護費として、旭区民生委員児童委員協議会を通じて交付した。(14件 計5,220円)

福祉保健活動拠点の運営

1 旭区福祉保健活動拠点の運営

- (1)次期指定管理の受託に向け、申請を行い、平成28年度からの5年間の指定管理者としての指定を受けた。
- (2)施設の適正な管理のため、委員会を開催した(再掲)。
- (3)ボランティアセンターの運営を行い、ボランティアの発掘、育成を行った(再掲)。
- (4)貸室業務を通して利用団体の活動内容、活動上の課題などを把握し支援をした。
- (5)窓口満足度調査や利用団体懇談会を通し、拠点利用者へのサービス向上に努めた。

○利用団体懇談会 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
3月14日(月)	1. 窓口満足度調査アンケート結果について 2. 平成27年度旭区福祉保健活動拠点の利用状況について 3. 平成28年度旭区福祉保健活動拠点の利用について 4. 情報交換	29団体 26人

○利用状況

	25年度	26年度	27年度
利用登録団体数	138	137	134
利用件数	2,360	2,589	2,506
	午前 1,095	午前 1,164	午前 1,115
	午後 1,001	午後 1,022	午後 985
	夜間 264	夜間 403	夜間 406

法人運営

1 区社協の基盤整備の推進

(1)区社協の基盤強化のための会員拡充

○27年度入会:0団体

○27年度退会:4団体

○会員数 平成28年3月末現在 ※()内は27年3月末の値

第1種(施設)	79 (79)	第6種(ボランティア)	61 (64)
第2種(民協)	20 (20)	第7種(福祉団体)	24 (24)
第3種(社協)	19 (19)	第8種(行政)	4 (4)
第4種(自治会)	19 (19)	第9種(学識)	1 (1)
第5種(当事者)	38 (39)	合計	265(269)

(2)賛助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと、各地区社会福祉協議会と協働でPRを強化した。

総額 5,245,030円 (目安額:1世帯70円)

(3)福祉基金の積立・活用

総額 76,950,000円

(4)善意銀行の運営 (再掲)

○寄託・配分状況 (単位:円)

繰越金	寄託件数	寄託金額	配分金額	配分残額
8,062,643	53件	1,684,807	1,654,768	8,092,682

※ 別添一覧参照

(5)災害対応

- ・BCP(業務継続計画)を使って、非常勤職員への研修を実施した。
- ・備品整備を行った。
- ・避難訓練を実施するとともに、ケガをした際の応急方法等について学んだ。

(6)共同募金運動への協力

(7)苦情解決への対応

	25年度	26年度	27年度
受付件数	5件	1件	2件
内訳	日赤社資2件 共同募金3件	日赤社資1件	生活福祉資金1件 賛助会費1件

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

○理事会

開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
4月14日(火)	1. 会長の選任について 2. 副会長の選任について 3. 職務代理者の指名について	理事 10人/11人 監事 2人
5月26日(火)	1. 旭区福祉保健活動拠点(指定管理)平成26年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成26年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 第3期旭区地域福祉保健計画について 5. 債券の購入について 6. 評議員候補者の同意について 報告事項	理事 9人/11人 監事 2人
9月17日(木)	1. 平成27年度補正予算(案)について 2. 本会資産運用規程の制定について 3. 本会の保有する情報の公開に関する規程の一部改正について 4. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 5. 会員の入会について 報告事項	理事 7人/10人
2月5日(金)	1. 第3期旭区地域福祉保健計画「きらっとあさひプラン」(案)について ※書面による審議	理事 8人/11人
3月23日(水)	1. 平成27年度補正予算(案)について 2. 規程・規則等の制定基準の変更について 3. 生活支援体制整備事業の受託について 4. 定款の一部変更について 5. 経理規程の一部改正について 6. 平成28年度旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)の事業計画および予算(案)について 7. 平成28年度事業計画および予算(案)について 報告事項	理事 10人/11人 監事 1人

○監査会

開催場所:ぱれっと旭

開催月日	内容	出席
5月13日(水)	1. 平成26年度事業・決算・財産等の監査	監事 3人

○評議員会

開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
5月28日(木)	1. 旭区福祉保健活動拠点(指定管理)平成26年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成26年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 第3期旭区地域福祉保健計画について 報告事項	評議員 21人/23人 会長
9月25日(金)	1. 理事の選任について 2. 平成27年度補正予算(案)について 3. 第4回きらっとあさひ福祉大会について 報告事項	評議員 18人/23人 会長
3月24日(木)	1. 平成27年度補正予算(案)について 2. 生活支援体制整備事業の受託について 3. 定款の一部変更について 4. 経理規程の一部改正について 5. 平成28年度旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)の事業計画および予算(案)について 6. 平成28年度事業計画および予算(案)について 報告事項	評議員 21人/23人 会長

○施設分科会

開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
8月7日(金)	1. 平成26年度区社協事業報告・決算報告について 2. 平成27年度区社協事業計画・予算について 3. 第3期福祉保健計画について 4. 平成26年度に実施したアンケート結果について 5. 報告事項	15人

○民生委員児童委員分科会(区民生委員児童委員協議会へお諮りした)

開催月日	議題	出席
4月9日(木)	1. 平成26年度生活福祉資金民生委員活動費 使途内容報告書の提出依頼について	20人
6月11日(木)	1. 平成27年度生活福祉資金の民生委員活動費の口座振込について 2. 旭区学齢障がい時余暇支援事業「かりあーず」ボランティア募集について	20人
7月9日(木)	1. 横浜市市民後見人養成・活動支援について 2. 「2016年心のバリアフリーカレンダー」作品募集について 3. 横浜市旭区社会福祉協議会 平成26年度事業報告・決算報告、平成27年度事業計画・収支予算書の配布について	20人
9月10日(木)	1. 平成27年度『生活福祉資金借受世帯状況確認書』の提出について 2. 平成27年度民生委員活動費(生活福祉資金)の交付並びに使途・精算報告書の提出について 3. 平成27年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程・資材について	20人
10月14日(木)	1. 平成27年度「年末たすけあい募金」の配分対象者の調査について 2. 平成27年度共同募金「赤い羽根街頭募金」へのご協力について(お礼) 3. 「第1回よこはま地域福祉フォーラム」の開催について	20人
12月10日(木)	1. 平成27年度「年末たすけあい募金」戸別配分金について 2. 第5回きらっとあさひ福祉大会について 3. 平成27年度「生活福祉資金新任民生委員研修会」の開催について	20人
2月12日(木)	1. 平成28年度旭区チャリティーゴルフ大会の開催及びボランティア派遣について	20人

○地区社協分科会

※1頁に詳細掲載

○当事者団体分科会 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
8月11日(火)	1. 平成26年度区社協事業報告・決算報告について 2. 平成27年度区社協事業計画・予算について 3. 第3期地域福祉保健計画について	7人

○ボランティア分科会 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
6月16日(火)	1. 平成26年度区社協事業報告及び決算について 2. 平成27年度区社協事業計画及び予算について 3. 平成27年度ボランティア分科会研修について 4. 旭区ボランティアセンターから	42人
2月1日(月)	1. 平成27年度ボランティアセンター事業等 中間報告 2. その他	47人

※その他 ボランティア連絡会定例会でニーズ依頼や拠点関係について説明(毎月)

○福祉関係団体・福祉団体分科会 開催場所:ぱれっと旭

開催月日	議題	出席
8月10日(月)	1. 平成26年度区社協事業報告・決算報告について 2. 平成27年度区社協事業計画・予算について 3. 区社協理事候補者の推薦について	9人

【研修会】

○会員向け救命救急講習会

目的	本会会員(施設・地域作業所等職員、およびボランティア)を対象に、災害時の区民の救命率向上を目的とした。
開催月日	①平成27年10月8日(木) ②平成28年2月26日(金)
開催場所	ぱれっと旭
参加者	①41名 ②46名
内容	心肺蘇生法・異物除去・止血など応急手当の講習会を実施した。 ①新生児～乳幼児編 ②成人編

○施設分科会研修会 ※5頁に詳細掲載

○ボランティア分科会研修会「ロコモティブシンドローム予防を学ぶ」

目的	高齢者や障害者が罹患しやすいロコモティブシンドローム(運動器症候群)予防のための知識や体操等を学ぶことで、各団体の活動の中で啓発していく。
開催月日	平成28年2月1日(月)
開催場所	ぱれっと旭
参加者	34団体46人
内容	高齢者や障害者が罹患しやすいロコモティブシンドロームとその予防について具体的に身体を動かしながら学習した。活動の中でできそうな手法を学んだ。
講師	公益財団法人 横浜市体育協会 中部連携担当 旭区担当 中村睦美氏

3 地域福祉関連団体との連携

(1)区社協事業との連携を図りながら、区内の地域福祉関連団体との連携を強化するとともに、次の6団体の事務局運営を行った。

- ①共同募金会旭区支会
- ②旭保護司会
- ③旭区更生保護女性会
- ④旭区遺族会
- ⑤旭区更生保護協会
- ⑥日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会

(2)本会事業の目的を達成するために、団体より共催・後援の申請があった団体に対して承認した。

○共催・後援活動

項目	事業名	主催者	内容
①	後援 第26回 旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○期日 5月23日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティイベント
②	後援 全建総連神奈川土 第38回住宅デー	神奈川土建一般労働組 横浜西支部	○期日 6月14日(日) ○場所 中希望が丘くすのき公園、 都岡町内会館 ほか ○内容 チャリティイベント
③	後援 第26回 2015旭ジャズまつり	旭ジャズまつり 実行委員会	○期日 7月26日(日) ○場所 こども自然公園 野球場 ○内容 チャリティイベント
④	後援 第13回 ひかり福祉フェスタ	ひかり福祉フェスタ 実行委員会	○期日 11月15日(日) ○場所 ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店、紹介展示、相談コーナー等
⑤	後援 第15回 希望が丘南地区 クリーン活動	希望が丘南地区社 会福祉協議会	○期日 11月29日(日) ○場所 善部小学校及び 希望が丘南地区周辺 ○内容 クリーン活動(ゴミ拾い)等
⑥	後援 K・Kネットまつり	希望が丘・希望が丘南地 区子育て応援ネットの会 (K・Kネットの会)	○期日 12月5日(土) ○場所 希望が丘地区センター ○内容 遊びコーナー・模擬店等

	後援	共催
27年度	6件	
26年度	5件	
25年度	5件	1件

4 旭区チャリティーゴルフ大会事務局の運営

地域福祉活動のさらなる充実のため、活動資金を確保することを目的としてチャリティーゴルフ大会を開催した。

○開催月日:平成27年5月11日(月)

開催場所:戸塚カントリー倶楽部

参加者数:178人

○区社協善意銀行への寄付:425,479円

平成27年度 寄託者一覧（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

（金額単位：円）

総額： 1,684,807

No.	月日	寄託者名	金額
1	4月1日	あみあみくらぶ	1,483
2	4月1日	川井交袖会	8,500
3	4月22日	匿名	2,000
4	5月11日	今昔庵 和楽	9,300
5	5月11日	荻窪 邦昭	10,000
6	5月25日	あさひ茶花道協会	43,905
7	5月25日	旭区舞踊協会	55,000
8	5月28日	漆原 恵利子	1,000
9	6月16日	匿名	5,000
10	7月24日	匿名	60,000
11	7月30日	河内栄 ヘアーメイクファンジョン	22,000
12	8月4日	旭区チャリティーゴルフ実行委員会	425,479
13	8月8日	たかはし書道教室	3,000
14	8月21日	匿名	切手
15	8月24日	旭区ボランティア連絡会	10,000
16	9月4日	匿名	191,720
17	9月4日	匿名	商品券
18	9月4日	匿名	図書カード
19	9月14日	藤沖 孝子	5,000
20	10月6日	匿名	2,329
21	10月13日	荻窪 邦昭	10,000
22	10月19日	公益社団法人 神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	30,000
23	10月21日	内田 忠夫	2,919
24	10月21日	ひよどりグループ	2,000
25	10月23日	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会	20,500
26	10月27日	フレッシュあすか	5,000
27	10月29日	塚本 利夫	3,660
28	11月11日	横浜ベテル教会	50,000
29	11月18日	旭区ボランティア連絡会	10,000
30	12月7日	都岡町内会	31,239
31	12月8日	荻窪 邦昭	10,000
32	12月14日	佐藤 公則	100,000
33	12月16日	匿名	2,000
34	12月17日	伊藤 志壽江	20,000
35	12月19日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	5,000
36	12月22日	匿名	9,048

平成27年度 寄託者一覧（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

（金額単位：円）

No.	月日	寄託者名	金額
37	12月22日	野菜作り 芳賀	4,650
38	12月22日	リラックママ	2,300
39	12月25日	ヨガサークル ロータス	13,600
40	1月5日	野菜作り 芳賀	6,200
41	12月28日	旭地域労働組合協議会	17,194
42	12月28日	旭区仕事納め実行委員会	12,986
43	1月16日	ヘアメイクファンジョン	22,000
44	1月19日	明るい社会づくり運動旭区協議会	床ずれ防止マット
45	1月19日	明るい社会づくり運動旭区協議会	車椅子
46	2月5日	松永 立子	10,000
47	1月14日	松本 均	20,000
48	2月26日	匿名	50,000
49	2月26日	小嶋 信雄	2,000
50	3月8日	旭区女性団体連絡協議会	50,000
51	3月16日	内田 忠夫	2,318
52	3月18日	匿名	363
53	3月24日	匿名	100,000

○物品寄付一覧

No.	月日	寄託者名	物品名
1	4月1日	宮島 由美	使用済み切手
2	4月1日	深瀬 千代子	使用済み切手
3	4月2日	特別養護老人ホーム今川の郷(高野さま)	エコキャップ6kg
4	4月9日	行川 晃	エコキャップ556g
5	4月10日	米倉 洋子	プルタブ
6	4月16日	平本 成子	使用済み切手
7	4月24日	ニコニコケアー	エコキャップ・プルタブ
8	4月30日	目黒 サキ	プルタブ・使用済み切手
9	5月7日	下川井町内会	プルタブ2.5kg
10	5月7日	上の原幼稚園	プルタブ3.4kg
11	5月8日	神奈川県理容組合旭支部	理容福祉券80枚
12	5月13日	大栄交通 旭営業所	エコキャップ・プルタブプルタブ
13	5月14日	匿名	使用済み切手、使用済みテレカ
14	5月15日	一般社団法人すまいる地域作業所ミコミカンパニー	使用済み切手・プルタブ
15	5月16日	匿名	プルタブ1.6kg
16	5月18日	匿名	使用済み切手
17	5月17日	匿名	エコキャップ、プルタブ
18	5月20日	みどり友の会	プルタブ、使用済み切手
19	5月22日	匿名	使用済みテレカ
20	5月25日	二俣川住宅自治会	プルタブ
21	5月25日	あさひ茶花道協会	使用済み切手、プルタブ
22	5月25日	目黒 サキ	プルタブ
23	6月4日	平本 成子	プルタブ200g
24	6月4日	旭北地区社会福祉協議会	使用済み切手122g
25	6月11日	匿名	プルタブ60g
26	6月16日	匿名	缶詰他
27	6月29日	宮地 美奈子	プルタブ0.3kg
28	6月30日	目黒 サキ	プルタブ760g
29	7月6日	神奈川県理容組合旭支部	理容福祉券80枚
30	7月7日	都岡町内会 環境部	ペットボトルキャップ 73.8kg
31	7月13日	社会福祉法人虹の会 上の原保育園	ペットボトルキャップ
32	6月11日	旭ジャズ祭り実行委員会	チケット50枚
33	7月15日	みどり友の会	プルタブ、使用済み切手
34	7月16日	林 正男	エコキャップ760g
35	7月16日	目黒 サキ	エコキャップ530g
36	7月22日	平本 成子	使用済み切手
37	7月24日	大和証券(株)横浜駅西口支店二俣川エリアコンサルタント課	ポケットティッシュ、サランラップ、うちわ
38	7月24日	水道局旭・瀬谷地域サービスセンター	プルタブ3458g、古切手265g
39	7月25日	林 正男	エコキャップ1.95kg
40	7月27日	旭ジャズ祭り実行委員会	エコキャップ2,5kg

○物品寄付一覧

No.	月日	寄託者名	物品名
41	7月29日	匿名	使用済み切手14g
42	7月30日	宮地 美奈子	使用済み切手20g
43	7月31日	(株)小沢商店	エコキャップ1.5kg
44	8月9日	宮地 美奈子	エコキャップ0.6kg
45	8月13日	匿名	エコキャップ1.1kg
46	8月13日	匿名	使用済み切手14g
47	8月13日	上の原保育園	エコキャップ8.7kg
48	8月18日	早乙女ガラス 早乙女真弓	エコキャップ1.2kg
49	8月18日	林 正男	エコキャップ2.2kg
50	8月21日	小藤 和子	切手
51	8月24日	かわしまホーム	エコキャップ
52	8月27日	旭ふれあいコール	エコキャップ940g
53	8月27日	平本 成子	プルタブ208g
54	8月27日	櫻井 美代子	プルタブ600g、使用済み切手100g
55	8月31日	米倉 洋子	プルタブ3.5g
56	8月31日	目黒 サキ	エコキャップ220g、プルタブ220g
57	9月2日	宮地 美奈子	プルタブ348g
58	9月4日	旭ふれあいコール	エコキャップ、プルタブ
59	9月7日	神奈川県理容組合旭支部	理容福祉券80枚
60	9月7日	阿部 悠里	エコキャップ370g
61	9月7日	今宿東町内会	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
62	9月11日	林 正男	エコキャップ
63	9月14日	林 正男	エコキャップ
64	9月14日	櫻井 美代子	エコキャップ1996g
65	9月14日	藤沖 孝子	使用済み切手
66	9月14日	県営今宿団地自治会	プルタブ1720g
67	9月18日	上の原幼稚園 金子	プルタブ
68	9月25日	森田 兼光	エコキャップ2.8kg
69	9月28日	目黒 サキ	エコキャップ174g、プルタブ516g
70	9月29日	平本 成子	プルタブ
71	9月30日	溝口 真実子	エコキャップ
72	10月5日	阿部 海里	エコキャップ
73	10月13日	井上 敏明	エコキャップ、プルタブ
74	10月12日	匿名	エコキャップ
75	10月19日	林 正男	エコキャップ
76	10月21日	ひよどりグループ	エコキャップ
77	10月22日	平本 成子	エコキャップ
78	10月23日	菊田 美恵子	プルタブ、使用済み切手、エコキャップ
79	10月27日	林 正男	エコキャップ1226g
80	10月29日	目黒 サキ	エコキャップ485g

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
81	10月31日	匿名	エコキャップ
82	11月4日	神奈川県理容組合	理容福祉券80枚
83	11月7日	さが丘地区ジュニアボランティア	エコキャップ6袋
84	11月10日	まきが原愛児園	エコキャップ、使用済み切手
85	11月12日	山口 恵	プルタブ、エコキャップ
86	11月21日	宮地 美奈子	エコキャップ250g
87	11月27日	目黒 サキ	エコキャップ364g、プルタブ606g
88	11月27日	匿名	エコキャップ2.5kg
89	12月1日	匿名希望	プルタブ4420g
90	12月2日	旭ふれあいコール	エコキャップ500g、プルタブ138g
91	12月3日	旭北地区社会福祉協議会	使用済み切手500g
92	12月4日	平本 成子	プルタブ162g
93	12月7日	匿名	エコキャップ86.2kg
94	12月14日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ8.7kg
95	12月15日	匿名	プルタブ592g、使用済み切手18g
96	12月16日	目黒 サキ	エコキャップ580g、使用済み切手
97	12月16日	社会福祉法人 幸済会	エコキャップ29kg
98	12月18日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ10袋
99	12月18日	上の原保育園	エコキャップ3袋
100	12月19日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	使用済みテレカ、使用済み切手
101	12月21日	櫻井 美代子	エコキャップ、プルタブ
102	12月21日	旭区子育て広場 ぽけっと	ランドセル2個
103	12月24日	旭ふれあいコール	エコキャップ100g、プルタブ88g
104	12月25日	丸山 法男	書き損じはがき3枚
105	1月6日	林 正男	エコキャップ1466g
106	1月6日	旭ふれあいコール	エコキャップ、プルタブ
107	1月14日	神奈川県旭理容組合	理容福祉券80枚
108	1月18日	東亜建設工業(株)横浜支店	カレンダー
109	1月19日	平本 成子	使用済み切手20g
110	1月19日	横浜市水道局旭・瀬谷地域サービスセンター	使用済み切手114g、エコキャップ1900g
111	1月21日	まきが原愛児園	エコキャップ7kg
112	1月22日	今宿地域ケアプラザ	エコキャップ25.5kg、プルタブ2.5kg
113	1月26日	目黒 サキ	エコキャップ986g
114	2月8日	平本 成子	エコキャップ906g
115	2月15日	平山 千枝子	エコキャップ3kg、プルタブ170g
116	2月15日	櫻井 美代子	古切手78g
117	2月18日	宮地 美奈子	使用済み切手30g
118	2月19日	目黒 サキ	エコキャップ632g
119	2月24日	二俣川住宅自治会	プルタブ
120	2月25日	旭北地区社会福祉協議会	古切手182g

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
121	3月1日	神奈川県理容組合旭支部	理容福祉券80枚
122	3月2日	匿名	プルタブ700g
123	3月4日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ1袋
124	3月12日	小澤 貞夫	使用済み切手40g
125	3月14日	二階堂 ケイ	プルタブ346g
126	3月16日	匿名	古切手75g、プルタブ55g
127	3月19日	宮地 美奈子	エコキャップ520g
128	3月22日	医療法人 社団協友会 介護老人保健施設 ハートケア左近山	エコキャップ32.8kg
129	3月22日	平本 成子	プルタブ150g
130	3月24日	目黒 サキ	プルタブ824g、エコキャップ260g
131	3月25日	都岡町内会環境部	エコキャップ87.9kg、プルタブ3.4kg
132	3月28日	旭ふれあいコール	エコキャップ890g、プルタブ130g
133	3月29日	阿久根 まゆ	エコキャップ4.5kg、プルタブ9.6kg
134	3月29日	林 正男	エコキャップ1894g、プルタブ200g
135	3月30日	株式会社 横浜銀行鶴ヶ峯支店	エコキャップ21.9kg

○金品配分先一覧

(金額単位:円)

合計:

1,654,768

No.	配分先	金額
1	一般社団法人すまいる	20,000
2	区社協 バリアフリー事業	439,918
3	障害サポート事業(かりあーず)	144,850
4	交通遺児給付金	50,000
5	区社協 福祉基金積立	1,000,000

○物品配分先一覧

No.	物品名	配分先
1	理容券	区内在住身障手帳等交付されている方
2	プルタブ	地域活動ホームあさひ
3	旭ジャズまつりチケット	区内地域作業所等
4	車いす	介護老人保健施設 ハートケア左近山
5	床ずれ防止マット	介護老人福祉施設 希望の森
6	エコキャップ	NPO法人 ともにあゆむ